

# 校長室便り (NO. 15)

熊本県立甲佐高等学校

令和元年9月12日

夢実現 ～百見は一験に如かず～

今年も猛暑だった夏休みが終わり、行事の多い2学期が始まりました。生徒たちは夏休みに様々なことにチャレンジし、成長した姿で2学期を迎えてくれました。青垣祭(文化祭)を始め多くの行事がありますが、主体的に行動し、更に自己を高めてほしいと思います。どうか、2学期も生徒たち、学校へのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 【甲佐高生企画夏祭り、大成功】

夏休みの8月24日(土)に宇城市豊野町の光照寺において、「うきのわ×甲佐高生 夏祭り」が行われました。甲佐町のご支援により開設された「あゆみ学舎 公営塾」の塾生の生徒たちが中心となり、運営者として参加しました。光照寺では、毎年夏祭りが行われていますが、その祭りの企画運営に参加してみないかと光照寺の糸山様からお声をかけていただき実現しました。生徒たちは、公営塾で放課後、糸山様や公営塾の先生方からご指導をいただき、自分たちで夏祭りの内容や運営について5月から協議を重ね準備してきました。当日は、イントロクイズ、音楽部ライブ、世界のじゃんけん等の企画運営や本校が開発した「ニラみそあられ」、「タピオカ」等を販売するカフェコーナーも自分たちで運営しました。地元の小中学生や地域住民の方々もたくさん訪れられ、生徒たちも参加されたみなさんと触れあうことで、コミュニケーション能力や企画力等を身に付け、また、運営を通して感性も高められたようです。生徒たちにとっては、多くの人と出会い自己を高める貴重な体験学習となりました。ご支援、ご指導頂きました糸山様、公営塾の先生方、貴重な体験の場を与えて頂きありがとうございました。



## 【東大生、公営塾に研修訪問】

昨年に引き続き、東京大学の学生さんが公営塾にインターンとして2週間研修に来られました。文学部二類在籍の白井さんです。この企画は東京大学が行う研修制度であり、本校に開設されている公営塾での研修を希望され、おいて頂きました。9月2日の本校始業式後のLHRでは、1年生から3年生まで一クラスずつあいさつに回られ、生徒たちにご指導頂きました。また、公営塾では勉強法に関わるゼミ授業もして頂き、多くの生徒たちが刺激を受けていました。東京大学に合格するために、日々13時間ほど勉強されていたそうです。目標を高く掲げ大学生活を送っておられる白井さんです。今後の白井さんの更なるご活躍を、生徒、職員一同応援しています。以下は、「勉強法ゼミ」で行われた内容のほんの一部です。



### 「夜10分、朝5分、復習タイムを作る」

- ① 夜寝る前に授業の復習を10分行う
- ② 復習で使った教材は、机の上に開いたままにし、寝る
- ③ 朝、開いたままの教材に目を通す(5分)

### 「授業の前後1分に復習をする」

- ① 授業1分前に前回の授業で学んだノートや教科書に目を通す
- ② 授業後にその授業で書いたノートを確認